

第5回 庄内地区ワークショップ (最終回)

本日のワークショップの進め方



これまでの振り返り

第1回ワークショップ（9月5日）

- 『ひなたまちづくり応援シート』を使って、庄内地区の現状および将来の人口、高齢化率、子どもの数などを確認
- 現状の課題、今後深刻化しそうな課題・不安なことに関する意見出し



第2回ワークショップ（10月2日）

- 第1回ワークショップで出された将来の課題・不安に対し、それを少しでも改善する・解消する取組のアイデア出し
- 出された取組アイデアを、「時間がかかる・すぐ出来る」、「自分たちで出来る・行政などからの支援が必要」という軸で整理
- まず取組むべき課題を各班3つピックアップ



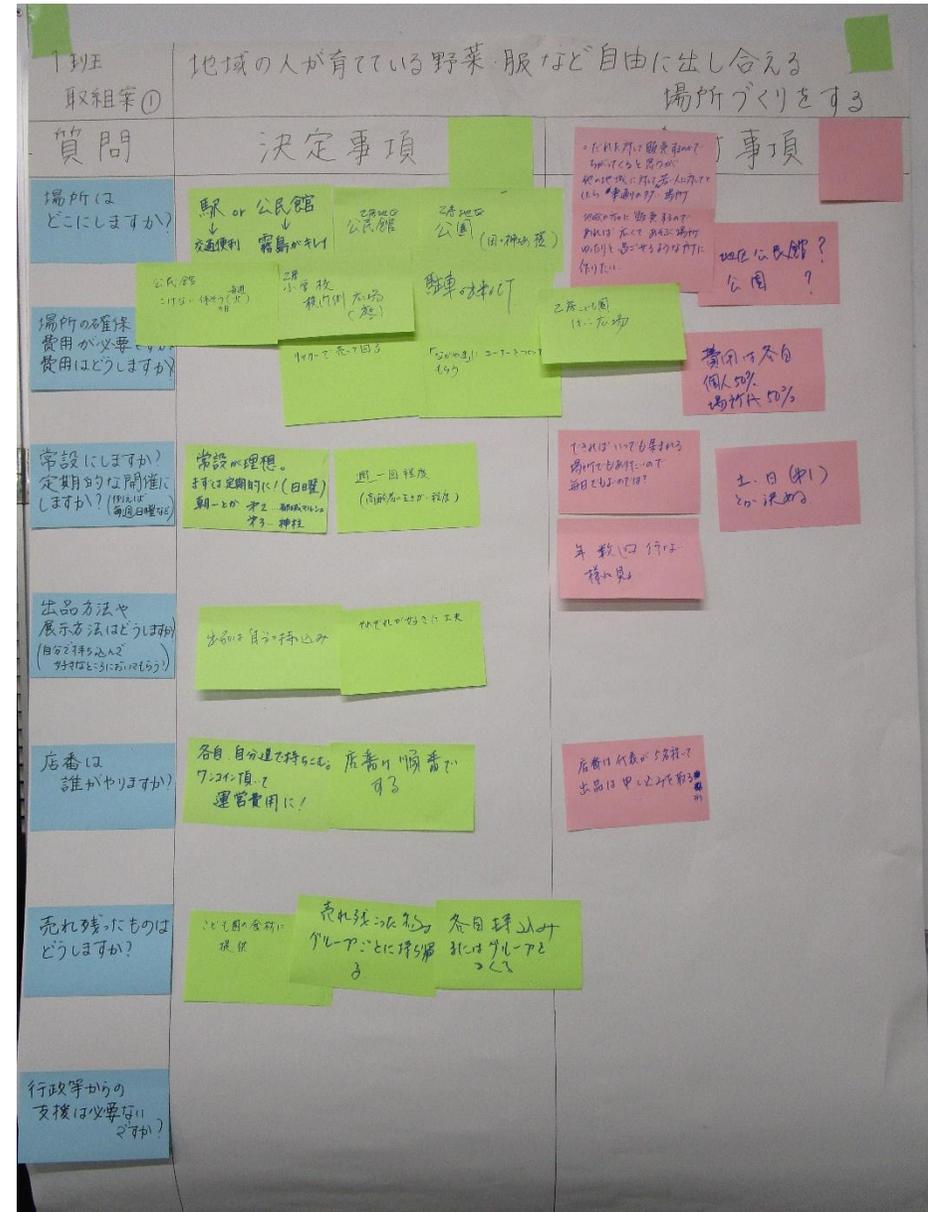
班	まず着手したい取組
1 班	地域の人が育てている野菜、服など自由に出し合える場所づくりをする
	「田の神さあ」のすごさを広める
	地域の各組織の連携活動（乗合車（タクシー）の運行）
2 班	一人一役で沢山の人に役目を与える
	関之尾の滝下に高千穂みたいなボートを置く、自然を活かしたアスレチックをつくる
	小学校・幼児の学習支援（学力をめっちゃめっちゃ上げる）
3 班	ふれあい号の増便
	高齢者が小学校の子ども会を企画してあげる
	アウトドアの拠点（オートキャンプ場）を目指す

班	まず着手したい取組
4 班	動画配信（PR活動）
	子どもと高齢者が集える場所を設置し、高齢者と子育て中の親子とが交流できるようにする
	関之尾を核に観光産業を興していく
5 班	子供たちの交流を進めるため、地区対抗競技を行う
	空き家の活用（サロン、みんなの食堂、子供の遊び場、リノベーションしシングル家庭に賃貸）
	ふれあい号の増便

第3回ワークショップ（11月6日）

第2回ワークショップで選ばれた3つの取組案について、具体化するために決める必要があることを話し合い

→事務局で質問を用意し、それに沿って話し合いを進めました



第4回ワークショップ（12月11日）

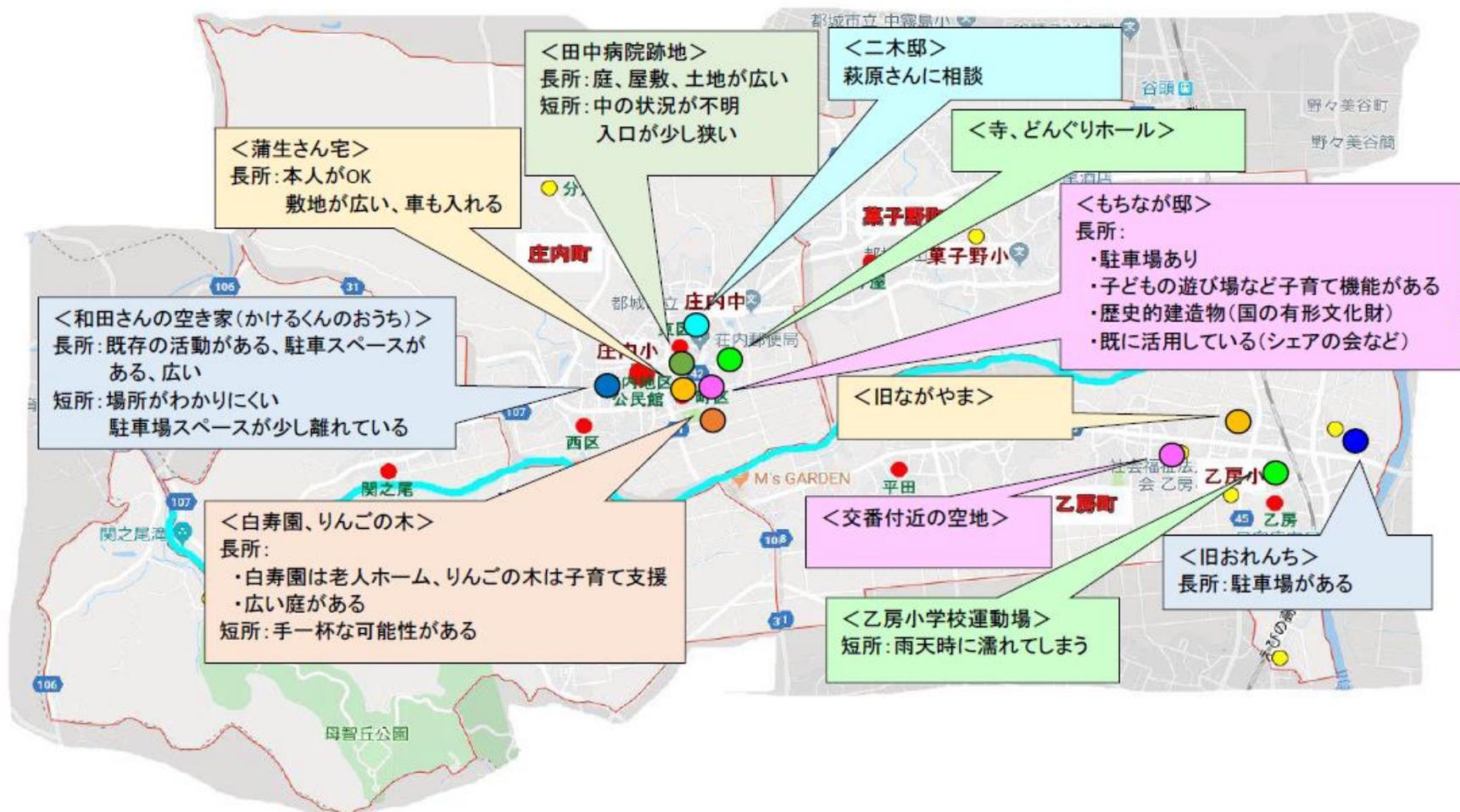
- 第3回ワークショップで出された意見をもとに、事務局にて取組案を整理 →各班で出された取組案を5つのテーマに集約
- 各テーマに関する行政側での検討状況などを踏まえ、ワークショップにおいて話し合いを深めていくテーマを『**地区内住民の交流の場所・機会をつくる**』に絞り込み
- このテーマについて、具体化するための意見出し（決めないといけないこと、場所など）、実行計画の話し合い

本日お配りした「庄内地区第4回ワークショップまとめ」に、出された意見を整理しました。



テーマ		関連する取組案	班
1	庄内地区の魅力発信	「田の神さあ」のすごさを広める	1
		動画配信（PR活動）	4
2	観光で人を呼び込む	関之尾の滝下に高千穂みたいなボートを置き、自然を活かしたアスレチックをつくる	2
		アウトドアの拠点（オートキャンプ場）を目指す	3
		関之尾を核に観光産業を興していく	4
3	地区内住民の交流の場所・機会をつくる	地域の人が育てる野菜、服など自由に出し合える場所づくりをする	1
		小学校・幼児の学習支援	2
		高齢者が小学校の子ども会を企画してあげる	3
		子どもと高齢者が集える場所を設置し、高齢者と子育て中の親子とが交流できるようにする	4
		子どもたちの交流を進めるため、地区対抗競技を行う	5
		空き家の活用	5
4	移動支援	乗合車（タクシー）の運行（地域の各組織の連携活動）	1
		ふれあい号の増便	3
		ふれあい号の増便	5
5	地域活動への全員参加、負担軽減	一人一役で沢山の人の役に与える	2

候補地マップ



本日話し合いたいこと

ワークショップ後を見据えて、実行計画をさらに具体化してみよう。

(特に、今後話を進める場合にどのような体制がよいか)

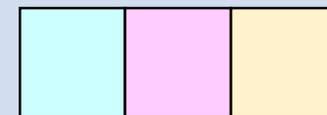
■ 1 班の実行計画

1 班の実行計画	地域の人が育てている野菜・服など自由に出しあえる場所づくりをする
目標を実現する時期	常設は 3 年後！ イベント的には春
優先順位	やること
1	実行委員会をつくる
2	第 1 回目を開催する
3	常設場所のリサーチ
4	
5	

具体化するための検討事項

実行委員会をつくる

- ❑ 誰に実行委員に入って欲しいですか？具体的に付箋（青色）に名前を書いてみましょう。
- ❑ また、それらの人にどのような役割を担って欲しいかを付箋（ピンク）に書き、名前がかかれた付箋の横に並べてみましょう。
- ❑ 委員になってもらうことを誰が依頼するのが良いでしょうか？付箋（黄色）に名前を書いてみましょう。



第1回目を開催する

- ❑ 第1回目のイベントの目標やテーマを付箋に書き出してみましょう（例：目標：来訪者〇人、出品者〇人 テーマ：子どもからお年寄りまで楽しめる！など）
- ❑ 目標やテーマを達成するために、イベント開催に向けて、実行委員会で話し合わなければならないこと（準備しないとイケないこと）を付箋に書き出してみましょう。

常設場所のリサーチ

- ❑ 前回出された乙房町内の候補地について、何か新たな情報があれば付箋に書いてみましょう（例えば、〇〇を見に行ったが老朽化が進んでいて相当の改修が必要など）
- ❑ 他に場所としての候補地があれば付箋に書いてみましょう

■ 2班の実行計画

2、3班の実行計画	高齢者と子どもの交流の場をつくる
目標を実現する時期	1年後（2020年）
優先順位	やること
1	先進地を見に行く
2	場所の選定
3	人集め（賛同者、子どもの指導者、募集方法は要検討）
4	内容を調査する（高齢者の得意なこと、学習の支援方法）
5	運営方法の検討（対象者、開催日など）

具体化するための検討事項

関之尾町に関して

- 前回のワークショップでは、関之尾町内で候補となる場所が出されませんでした。町内に高齢者と子どもが交流するような場所としての候補地はありませんか？
- ある場合は、地図にシールをはり、その場所の長所、短所を付箋に書いて、シールの横に貼ってください。

今後の検討体制について

- 実行計画に挙げられた取組を進めていくためには、まだまだ話し合いが必要と思われますが、誰が話し合いに参加するのがよいと思いますか？ 具体的に付箋（青）に名前を書いてみましょう。
- また、話し合いに参加して欲しい人にどのような役割（例えば、リーダー、人集めなど）を担って欲しいかを付箋（ピンク）に書き、名前がかかれた付箋の横に並べてみましょう。
- 話し合いに参加して欲しい人に誰が依頼するのが良いでしょうか？ 付箋（黄色）に名前を書いてみましょう。



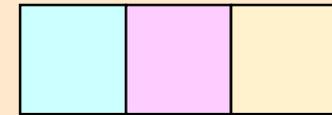
■ 3班の実行計画

2、3班の実行計画	高齢者と子どもの交流の場をつくる
目標を実現する時期	1年後（2020年）
優先順位	やること
1	先進地を見に行く
2	場所の選定
3	人集め（賛同者、子どもの指導者、募集方法は要検討）
4	内容を調査する（高齢者の得意なこと、学習の支援方法）
5	運営方法の検討（対象者、開催日など）

具体化するための検討事項

今後の検討体制について

- 実行計画に挙げられた取組を進めていくためには、まだまだ話し合いが必要と思われますが、誰が話し合いに参加するのがよいと思いますか？ 具体的に付箋（青）に名前を書いてみましょう。
- また、話し合いに参加して欲しい人にどのような役割（例えば、リーダー、人集めなど）を担って欲しいかを付箋（ピンク）に書き、名前がかかれた付箋の横に並べてみましょう。
- 話し合いに参加して欲しい人に誰が依頼するのが良いでしょうか？ 付箋（黄色）に名前を書いてみましょう。



場所の選定

- 前回出された庄内町内の候補地について、何か新たな情報があれば付箋に書いてみましょう（例えば、〇〇を見に行ったが老朽化が進んでいて相当の改修が必要など）
- 他に場所としての候補地があれば付箋に書いてみましょう

■ 4班の実行計画

4班の実行計画	子どもと高齢者が集える場所を設置し、 高齢者と子育て中の親子とが交流できるようにする
目標を実現する時期	目標：町区・西区・東区にみんなのたまり場をつくる 時期：来春！！
優先順位	やること
1	町区は「もちなが邸」、西区は「かけるくんのおうち」、東区は「二木邸」の活用を実現する。
2	東区の二木さん宅を使用可能か確認する。
3	二木さん宅が使用可能であれば、リノベーションやイベントなどを行い、地域の方々の興味を惹くように動く
4	リノベーションの費用を集める
5	庄内ふるさと恩返し納税を実施する（資金集め）

具体化するための検討事項

東区について

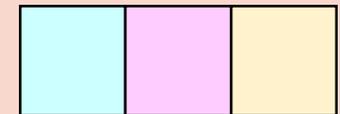
- 前回、東区の候補地として挙げられた二木邸について、何か新たな情報があれば付箋に書いてみましょう
- 他に場所としての候補地があれば付箋に書いてみましょう

地域の人々の興味を惹くイベント

- 町区、西区、東区のそれぞれのたまり場で、地域の人々の興味を惹くためにどのようなイベントを行うのがよいでしょうか。付箋に書き出してみましょう。

今後の検討体制について

- 実行計画に挙げられた取組を進めていくためには、まだまだ話し合いが必要と思われますが、誰が話し合いに参加するのがよいと思いますか？具体的に付箋（青）に名前を書いてみましょう。
- また、話し合いに参加して欲しい人にどのような役割（例えば、リーダー、人集めなど）を担って欲しいかを付箋（ピンク）に書き、名前がかかれた付箋の横に並べてみましょう。
- 話し合いに参加して欲しい人に誰が依頼するのがよいでしょうか？付箋（黄色）に名前を書いてみましょう。



■ 5班の実行計画

5班の実行計画	空き家の活用（サロン、みんなの食堂、子どもの遊び場など）
目標を実現する時期	
優先順位	やること
1	活用の目的を明らかにする（空き家解消が目的か、集まる場所づくりが目的か）
2	候補地の選定作業＋現状確認
3	候補地の管理者と交渉して、使用のOKをもらう
4	維持・管理の方法、リフォーム費用・備品の調達についての検討
5	

具体化するための検討事項

菓子野町に関して

- 前回のワークショップでは、菓子野町内で候補となる場所が出されませんでした。町内に高齢者と子どもが交流するような場所としての候補地はありませんか？
- ある場合は、地図にシールをはり、その場所の長所、短所を付箋に書いて、シールの横に貼ってください。

今後の検討体制について

- 実行計画に挙げられた取組を進めていくためには、まだまだ話し合いが必要と思われますが、誰が話し合いに参加するのがよいと思いますか？ 具体的に付箋（青）に名前を書いてみましょう。
- また、話し合いに参加して欲しい人にどのような役割（例えば、リーダー、人集めなど）を担って欲しいかを付箋（ピンク）に書き、名前がかかれた付箋の横に並べてみましょう。
- 話し合いに参加して欲しい人に誰が依頼するのが良いでしょうか？ 付箋（黄色）に名前を書いてみましょう。

